



株式会社カネト <<南佐久郡小海町>>

「業務属人化の解消」による男性育休取得率の向上

従業員数 50～99人

業 種 専門商社

課題種別 業務改善

背景

男性の育児休業取得を推進するにあたり、社内では業務の属人化が深刻な課題として浮かび上がった。特定の担当者しか業務の進め方や顧客対応のノウハウが共有されておらず、とくに売上に直結する営業部門では、担当者の不在が業績に直結するという懸念が強く、制度としては整っていても、実際の育休取得には心理的・実務的なブレーキがかかっていた。

業務の可視化やマニュアル整備、チームでの情報共有体制づくりが、育休取得を現実的に進めるための前提条件として求められていた。



課題の分析

業務が特定の従業員に依存しており、ノウハウの共有や引き継ぎが行われていない

育休を取得した際、業務の停滞や周囲の負担増加が懸念される

その結果、育休取得を遠慮する風潮が生まれていた

実行支援の方向性

従業員の現状を把握し、的確な施策を実行。

従業員の育休取得を含む職場環境に関する意識や、職場の雰囲気・制度への理解度を把握することを目的に「従業員意識調査」を実施。調査結果は社内で共有し、従業員一人ひとりの感じ方や捉え方を可視化することで相互理解を深めるとともに、課題認識の統一を図った。これにより、目標への方向性を揃えとともに、具体的な育休取得促進施策の選定に活かす。



<従業員意識調査結果>

個人の意識、部門ごとの傾向などを可視化し、調査結果を共有することでそれぞれの認識状況や思いを把握。

業務引継ぎチェックシート

1. 業務引継ぎ

2. 業務継続

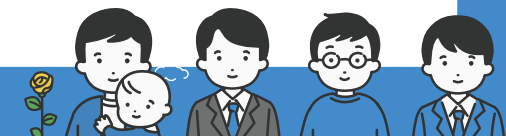
3. 業務継続

4. 業務継続

5. 業務継続

<業務引継ぎチェックシート>

作成が負担にならないようマスト項目主体の箇条書き様式



取り組み

①従業員意識調査の実施

同社では、社内で従業員意識調査を行った実績が少なかったため、育児休業の取得への意識はもちろん、資格制度や人事制度を含めた、全社横断的な独自のアンケートを作成し、意識調査を実施し、課題の抽出を実施。

②業務引き継ぎチェックシートの運用

業務内容、手順、関連資料、担当者情報を整理する項目を設定。また、実際の業務内容を明確化し、誰でも業務を遅滞なく円滑に行える状態に出来るよう「業務引継ぎチェックシート」を作成した。

成果「業務属人化の解消」

①従業員意識調査実施による効果

社内意識調査の実施により、従業員の本音や課題感を可視化することができ、組織として取り組むべき優先事項の明確化に繋がった。現場の声を基にした改善施策は、従業員の納得感や参加意識の向上を図れる。また、調査結果の共有を通じて、双方向のコミュニケーション促進にも効果が生まれた。

②業務引き継ぎチェックシートの導入と利活用

業務の属人化が顕著であった営業部では、速やかな導入が行われ、業務の標準化・効率化を推進した。今後は管理部門や他部門へも導入を進め、全社的に業務の属人化を排することで休暇取得を行いやすい体制の整備を推進していく。



Action Plan

今後のアクションプラン

- 定期的に従業員の意識を調査把握し（目標：半期に1回）、状況に合わせた施策の検討と実施を進める
- 業務引継ぎチェックシートの定着化と使用後の改善等を速やかに反映させ、実効性の高いツールに進化させる
- 四半期に1度、全体の社内風土醸成のため、事業部を跨いだ社員間コミュニケーションの機会を設ける

企業担当者の声



総務部だけで思い悩むことが多かったのだが、今回のコンサルティングを経て取り組むべき課題が明確になった。性別関係なく相互が尊重し合える環境づくりに向けて、次年度以降も継続して自走できるよう進めていきたい。

